



BONITA BPM 7.2.0 RELEASE NOTES

(日本語版)

2016.2.9

オープンソース BPM ジャパン株式会社

1. 概要.....	3
1.1. 製品バージョン	3
1.2. リリース日.....	3
1.3. 対象者	3
2. ハイライト.....	4
2.1. 新機能.....	4
2.1. 新機能と強化.....	4
3. テクニカル変更.....	6
3.1. マイグレーション ツール.....	6
3.2. テクノロジー アップデート.....	7
4. 制限と既知の問題.....	8
5. バグフィックス.....	10
5.1. Bonita BPM Engine.....	10
5.2. Bonita BPM Portal.....	11
5.3. Bonita BPM Studio.....	11
5.4. Bonita BPM UI デザイナ.....	11
6. 関連リンク	12

1. 概要

1.1. 製品バージョン

7.2.0

1.2. リリース日

9th February 2016

1.3. 対象

Bonita BPMテクニカルユーザ向け

2. ハイライト

Bonita BPM7.2.0は以下の新規機能と拡張機能を導入しています。

2.1 新機能

● 拡張Rest API 開発ツール (Teamwork Edition)

新しい開発ツールは拡張Rest APIの実装スピードをアップし、開発者にとって自動テストやデプロイを効率化する改善です。

これは、Mavenに基づいた自動開発、テスト、拡張REST APIのデプロイなど、カスタムAPI作成するJava開発者を支援します。フロントエンド開発者がUIデザイナーから直接REST APIにアクセスし使うことも支援しています。

開発フレームワークは、フォームまたはページ内に必要なデータを読むための外部REST APIを作成するためのベストプラクティスを強化します。

● Office コネクタ (Teamwork Edition)

プロセス インスタンスで収集された情報をMicrosoft Word(ワード) *.docx or OpenOffice *.odt テンプレートへ挿入し、ワード文書を作成できます。また、WordとOpen Officeのアウトプット フォーマットは、PDFドキュメントに変換することもできます。

- ▶ “.docx/.odt template” へデータを挿入
- ▶ OfficeドキュメントからPDFを生成

2.2 機能変更と強化

● Studio リポジトリ切換え (Teamwork Edition)

Studioリポジトリ毎に1つのBonita Home folder (bonita_home)を保有できます。

このフォルダは「リポジトリのルート」にあります。Tomcatには現在使用中のリポジトリの bonita_homeフォルダを使用できるような設定が組込まれています。つまり、毎回開発者はリポジトリを切換えることになり、TomcatがBonita Homeを切換えます。

結果として、各リポジトリは異なるDBを使います：これは、ランタイム データと現在のリポジトリのコンテンツ間でデータの一貫性を維持することができることになります。

リポジトリ スイッチ (交換) 時に、ビジネス アプリケーション、プロセス、BDMと組織データは失われません。

● BDM ページ結果

ビジネス データ 1 ページに一回のクエリ結果をリトリブします。REST APIを介したBDMクエリをコールする時に、幾つの結果ページが存在しているかを知るためにページ結果機能を有効にしてください。これは、「UI デザイナ データ テーブル」ウィジェットでBPMのより良いインテグレーションを保証します。

カスタムBDMクエリ用にUI デザイナ データ テーブル」ウィジェットを使用可能とした改善は有用です：

- ▶ デフォルトのクエリ生成では、データ ページ情報が提供されて新しい"countFor<queryName>"

が生成されます。この新機能を有益に使用するためにビジネス データ モデルを再度デプロイする必要がありますが、データが失われることはありません。

- ▶ マルチプルな結果を返すカスタム クエリには、新しいカウント クエリを作成する必要があります。カウント クエリの名前は、“countFor”をベース クエリが接頭された名前であればなりません。例えば、“queryName”で命名されるカスタムクエリのために、関連するカウントクエリは “countForQueryName”と云う名前にする必要があります。また、カウント クエリは、longを返すことを確認してください。カウント クエリの結果は、REST API “API/bdm/businessData/businessDataType?q=queryName” 用に “Content-Range” フィールド内のHTTPレスポンス ヘッダに表示されます。このヘッダは、カウント クエリに関連付けするための複数の結果を返す全てのクエリで利用できるようになっています。

| 5

● UIデザイナー データ マネジメント

可変管理メカニズムを変更し、全ての変数のリード/ライトを作成しました。これはUIデザイナーによって管理されている方法で、データの混在を回避することができます。(幾つかはリード オンリーではなく常に再評価されます) これは、JavaScript演算式の変数の内部結果をREST API をコール・アクティビティし、データ取得し、処理することが可能であることを意味します。次に、ユーザはその後にサブミットされた変数を更新することができます。

それらが使用されていない場合、これらの変数結果として、全ての変数が使用されていない場合でも検証されません。変数のタイプ毎にこの影響に注意する必要があります。

- ▶ JavaScript演算式の変数は、式の検証が実施されるたびに検証変化の結果がリセットされます。例えば、情報をよりリード（読込）やすい表示テーブルから、選択されたユーザ（selectedUser from）を処理する演算式変数を考慮してください。この選択したユーザが表示されたフォームを介して更新することができます。ユーザがテーブル内の別のユーザをクリックすると、フォームは新しい選択されたユーザの変数で更新されます。適切に管理されていない場合は、以前の選択ユーザ（selectedUser）データは失われます。
- ▶ URLまたはREST APIの変数は毎回リロードされ、URL値が変更されます。

また、与えられた変数の依存関係を確認できるように初期のネイティブ アルゴリズムを導入しています。（他の変数には依存しています）このように、依存関係を持たせる前に非従属変数（non-dependent variables）を解決策として持つことができます。

Important Note: 新しいデータ管理は既にv7.2.0以前のバージョンで運用上にデプロイされたフォームやページには適用されません。この機能を利用するにはv7.2.0 StudioのUIデザイナーでフォーム/ページ/フラグメントを編集する必要があります、そしてV7.2.0 Bonita BPM Platform上でデプロイされた新バージョンをエクスポートします。

● UIデザイナー ホームページの強化

UIデザイナーのホームページがリニューアルされました。今では、より効率的/スケーラブルな方法で、本来のBPMベースのビジネス アプリケーション プロジェクトのUIアーチファクト ポリユームを管理することができます。 :

- ▶ Webアーキファクトのどんなタイプも作成することができます： アプリケーションページ、プロセスのフォーム、アプリケーションのレイアウト、フラグメント、カスタム・ウィジェット。
- ▶ アーキファクトは専用のタブでタイプごとに提示します。
- ▶ 検索バーは迅速にその名前に基づいて、任意のアーキファクトを取得します。検索条件に一致するアーキファクトの数は、タブのバッジに表示されます。
- ▶ お気に入りのアーキファクトを管理し、専用のパネルにすばやく取り出します。

● UIデザイナー ユーザビリティの向上

既存の機能に多くの改善を実施しています：

- ▶ コンテナ (v7.1.3より追加された機能)： 、デフォルトの変数\$コレクションを追加しました。コンテナを繰り返し使用する場合は、サブコレクション処理を使用します。
- ▶ ボタン ウィジェット (v7.1.3より修正された機能)： 追加のHTTPアクションがGETおよびDELETE、およびアクションは、コレクションを更新します。
- ▶ インポート時にアーキファクト・インポート機能をチェック：
 - ・ アップロードされたアーキファクトが何かを上書きしない場合は、インポートが完了すると、インポートレポートがユーザに表示されます。
 - ・ アップロードされたアーキファクトに何かを上書きした場合：ポップアップは、インポートによって上書きされたエレメントを指すユーザに対して表示されます。ユーザはインポートを続行し、記載されたエレメントを上書きする、または全体インポートをキャンセルするかどうかを選択できます。
- ▶ リンク ウィジェット：ターゲットウィンドウを選択するオプションを追加しました。
- ▶ プレビュー ウィンドウ：ローカライゼーション JSONファイルで定義された言語に基づいて指定された言語で、多言語のページを表示するには、ドロップダウンリストを追加しました。
- ▶ アセット：ページ/フォームまたはカスタム・ウィジェットに追加されたアセットをダウンロードするオプションを追加しました。

● その他

- ▶ イタリア語、ドイツ語、ポルトガル語の翻訳はBonita BPM Portal&Studioに含まれていません。(あなたは自分自身の言語パックをBonita BPM Portalへ追加する方法をドキュメントで見つけることができます。)
- ▶ Bonita Studio起動時にポップアッププロファイルを選択し、移動します。デフォルトのプロファイルは、バックエンドの開発者です。("application developer").
- ▶ データベースへファイル・システム (Bonita Home) の幾つかのアーキファクトをリロケーションする。
 - ・ ビジネス アーカイブ (.barファイル内の全てのコンテンツファイル)
- ▶ リクエスト キージェネレーター スクリプトは現在、ライセンスモデルを要求するものです。(CPUによるインスタンス ベース、またはレガシー)
- ▶ UIデザイナー 日付取得 (DatePicker) ウィジェットは、タイムゾーンの問題を解決するために更新されています。

3. テクニカル変更

3.1 マイグレーション ツール

7.2.0へ移行するための新しいマイグレーション ツールがリリースされていますので「マイグレーション ツール リリースノート」を参照してください。常に最終バージョン マイグレーション ツールを使用することを推奨します。

もし、6.xyから移行する場合、先ず7.0.0に移行するための最新1.xのマイグレーションツールを使用

し、このバージョンに7.0.0からのマイグレーションするために2.xのツールを使う必要があります。全ての情報は、ドキュメントに記載されています。

3.2 テクノロジー アップデート

● Groovy 1.8.6 から2.4へアップグレード

- ▶ ボニータBPMは、完全にJava8をサポートしています。JBossの7.1.1は、Java8をサポートしていませんので注意してください。結果として、あなたはBonita BPMのJBossバンドルでJava8を使用することはできません。(詳細については、サポートマトリックスを参照してください)

● 新環境

- ▶ Oracle Database 12cR1 Enterprise Edition (12.1.0.x)をサポートしています。
- ▶ OS X El Capitan (10.11)をサポートしています。
- ▶ Tomcatのバージョンが7.0.67 へアップグレードされました。

● 削除された非推奨のAPI

推奨されないAPIで開発されているプロセスは7.2で解除されます。マイグレーション プロセスの一環として、廃止予定のAPIやカスタムコードのいずれかを使用していないことを確認する必要があります。

(リマインダー:非推奨APIは、オフィシャル Bonita BPMのjavadoc 部分で見つけることができます。)

関連ドキュメント:

<http://documentation.bonitasoft.com/javadoc/api/7.2/index.html?deprecatedlist.html>

- ▶ Class org/bonitasoft/engine/api/**PlatformCommandAPI**、以下の方法は、7.2から削除されています。:
 - *get(String name)*
- ▶ Class org/bonitasoft/engine/api/**ProcessRuntimeAPI**、以下の方法は、7.2から削除されています。:
 - *deleteProcessInstances(long)*

Class org/bonitasoft/engine/api/**ProcessManagementAPI**、以下の方法は、7.2から削除されています。:

- *deleteProcess(long)*
- *deleteProcesses(List<Long>)*
- *disableAndDelete(long)*
- *removeAllProcessDefinitionsFromCategory(long)*
- *removeAllCategoriesFromProcessDefinition(long)*
- *searchProcessDeploymentInfos(long, SearchOptions)*
- *searchUncategorizedProcessDeploymentInfosUserCanStart(long, SearchOptions)*
- *searchProcessDeploymentInfosUsersManagedByCanStart(long, SearchOptions)*

4 制限と既知の問題

● REST API 開発ツール (Teamwork Edition)

- ▶ リネームはサポートされていません。
- ▶ REST API拡張で宣言する権限を持つREST API認証の自動更新を提供していません。新規でアクセス許可を作成する場合は、手動で構成ファイルを更新する必要があります。(手順は、`page.properties`の生成で説明されています。)
- ▶ Studio再起動後、データベースがクリーニング (スタジオの環境によって決定される ⇒ デフォルト値が無い) されていた場合、REST API拡張を再デプロイする必要があります。

● Officeコネクタ : OfficeドキュメントからPDFの生成 (Teamwork Edition)

幾つかの項目では、環境に応じて問題をレンダリングしています。:

- ・ Bullet points (箇条書きポイント)
- ・ Strike-through (取消し線)
- ・ Exponents (指数)
- ・ Indexes (インデックス)
- ・ Highlighting (ハイライト)
- ・ アジア言語のフォントのサポートは、非準拠ライセンスで特定のiTextのjarを必要とするので、デフォルトで提供することができません。
- ・ Image positioning (画像ポジション)
- ・ Drawing shapes (描画図形)
- ・ Alignment of some text elements (一部のテキスト エレメントの配置)
- ▶ パフォーマンス (数値はハードウェア構成に依存して変化します)
 - ・ 標準的なデスクトップ上の画像のない小さなドキュメントサイズ (1~5ページ) (<500ms の) コンフィギュレーション
 - ・ 標準的なデスクトップ構成上の画像 (1~5秒) 付きの小さなドキュメントサイズ (1~5頁)。
 - ・ 平均ドキュメントサイズ (~50ページ) 標準のデスクトップ構成上の画像 (~5秒) 無し。
 - ・ 画像と平均ドキュメントサイズ (~50ページ) (>5秒) の標準的なデスクトップ構成上、非常に大量なドキュメントや多くの画像の例外的にスタックオーバーフローで失敗することがあります。

● Studioユーザビリティの向上

- ▶ ビジネス変数または文書から自動的に生成されたステップの入力 (コントラクト) 定義のレビューはできません。
それらを見るためにあなたは、関連するステップの実行タブ (Execution tab) での操作セクションに移動する必要があります。

● BDM結果ページ

- ▶ UIデザイナー データテーブルウィジェットにBDMクエリからのデータをソートすることはできません。ソートは混在回避のためにBonita APIを使用している場合、ウィジェット上でディセーブルになっています。

● UIデザイナー データ マネジメント

- ▶ 基本の依存関係検出アルゴリズムの結果、UIデザイナーは変数の依存関係を見つけるために失敗した場合、一度、全てが初期化されます。依存関係を見つけるために `$data.XXX,{{XXX}}` or `{{XXX.something}}` を使います。

● UIデザイナー ホームページの強化

- ▶ アーキファクトの依存関係は表示されません。（カスタム・ウィジェットおよびフラグメントはページ、フォームやレイアウトで使用されている場所についての情報はありません）
- ▶ フォームでは、関連プロセスについての情報はありません。
i.e) プロセスまたはタスクフォームが使用されているかは分かりません。

● UIデザイナー ユーザビリティの改善

- ▶ DatePicker ウィジェット：
 - ・ 日付は、キーボードを使って入力することはできません。（ドロップ ダウンカレンダー使用できるように提供する必要があります。）
 - ・ RESTのAPIによるタイムスタンプの日付フィールドを初期化するとき、タイムスタンプフィールドは1970年1月1日からのミリ秒数を表す数値、またはまたはISO-8601形式の日付を表す文字列（YYYY-MMDDTHH：ミリメートル：ss.sssZ）を確保する必要があります。そうでない場合はDatePickerのは、適切に初期化されません。日付はUTCタイムゾーンの日付で初期化する必要があります。
 - ・ ビジネス・データを格納する際のタイムゾーン処理の問題：REST APIは常にGMT日付を返すのに対し、データベースに格納されている日付は、サーバのタイムゾーンを使用しています。
- ▶ フラグメントの使用に関する重要な注意事項：以前のバージョンからインポートされた既存のページの断片公開されたデータは、ページ上で公開されたデータに値を設定するように更新する必要があります。これは、下位互換性はありません。

- Studio、環境上の重要な注意事項：“e, e, a, u, etc...”などの特殊文字を含むパスにBonita BPM Studioをインストールしないことをお勧めします。これは、UIデザイナー アーキファクト ストレージ上の問題を引き起こす可能性があります。（適切に保存されていないと、変更を表示することができません。。。）

5. バクフィックス

5.1. Bonita BPM Engine

概要

- BS-480 Temporary files are not deleted after the process was uninstalled
- BS-12848 Clusters do not trigger the refresh of the class loader
- BS-13300 Class cast issue (classloaders) after the use of the command api
- BS-13384 Timer: Process's stuck after exception during a transaction, because the intermediateCatchEvent (flownode) is in state failed
- BS-13386 Timer: Process is stuck when an exception is generated while the quartz trigger fire
- BS-13716 The parameters' values changes from the portal are not propagated to other running cluster nodes
- BS-13899 Portal overview form cannot access business data of an archived process instance
- BS-13942 Page Overview - Document are not displayed properly
- BS-14189 Invalid BAR produced by exportBarProcessContentUnderHome method
- BS-14256 Constraint for aggregation are not cleaned when redeploying schemas of Business objects
- BS-14304 Task in error listed as pending
- BS-14495 Class Cast Exception when refreshing the ClassLoaders for Custom Datatype

| 10

5.2 Bonita BPM Portal

概要

- BS-13844 Business data are not retrieved in default overview page of an archived case
- BS-13942 Page Overview - Document are not displayed properly
- BS-14008 After migration CasePermissionRule.groovy rejects access to some archived cases that the user instantiated and terminated + Error in a popup in the portal
- BS-14174 Custom jasper report are not stored on the DB
- BS-14304 Task in error listed as pending
- BS-14365 case list is not displayed properly
- BS-14444 Overview claims no BDM if one is empty
- BS-14492 Lost exceptions
- BS-14643 Cannot access to Cases and Monitoring cases menu through an iframe
- BS-14727 Missing or bad icons for Upload File Widget in auto-generated form task
- BS-14764 Hardcoded /bonita in URL to upload forms
- BS-14774 Security issues based on penetration test
- BS-14779 Living Applications internationalization requires generator files manual change to work
- BS-14805 Portal error msg wording: "Entity mapping" instead of "Actor mapping"
- BS-14813 Portal pages refresh when background request response arrives
- BS-14839 Short URL to get a child process task form redirect to case form instead
- BS-14856 JBOSS: No Set-Cookie Returned when Login the 2nd, 3rd ... time
- BS-13722 Dynamic permission / Compilation error with some security groovy scripts on Community JBoss bundle

5.3 Bonita BPM Studio

概要

- BS-12894 Subscription Mac installer : we cannot select licence file
- BS-13941 Repository > Team menus takes between 5 and 10 seconds to display anything when access to svn repository is slow
- BS-14098 Delete Connector Definition does not really delete the Implementation
- BS-14163 Custom Groovy connector implementation breaks original Groovy connector when imported
- BS-14364 Comments in code for custom actor filter code are confusing
- BS-14477 message error doesn't refresh when choosing another data in the "create input from data" wizard
- BS-14490 We must select twice each data type on contract input definitions
- BS-14497 2 groups cannot be associated to an actor for wrong reason: when one is a substring of the other
- BS-14518 Special character in organization name crashes organization management
- BS-14543 JDBC connector does not support SQLite
- BS-14549 Checkboxes inside tables are not displayed properly in Mac OS X 10.11 (El Capitan).
- BS-14584 Impossible to modify the errored group name when editing legacy form template
- BS-14612 Random .proc parse errors when importing .bos file with multiple diagrams
- BS-14613 Finish button is disabled in the Add form Wizard
- BS-14614 Bonita Studio becomes unresponsive when scrolling through the list of available forms and needs to be killed
- BS-14631 Cannot preview 6.x form template: access denied
- BS-14636 Label Execution->Formulaire d'instanciation-> Formulaire cible->Create a new form is not translated
- BS-14768 Message content type reset to constant when focus changes
- BS-14794 SVN - Local modifications lost without notification when connecting again on the same remote svn repository
- BS-14823 "Select All" button in export view is not working on grayed nodes
- BS-14826 MacOS 10.11.1 El Capitan - SVGs on the studio are not correctly loaded

| 11

5.4 UIデザイナー

概要

- BS-13680 Asset list in page editor is refreshed only after a save when adding a custom widget having assets
- BS-14398 cannot remove a row from a repeated content (container) included into another repeated content (container)
- BS-14442 Engine limit forms name size to 50 chars
- BS-14446 [TRANSLATION FR] Some translation are not correct (missing keys)
- BS-14488 When using a button widget, interpolation is not working on redirect URL
- BS-14527 Widget properties help (tooltips) are not well aligned

- BS-14562 Data Table Widget pagination fails due to URL parameters
- BS-14569 Generated form is wrong when you have a complex data in a multiple complex data
- BS-14578 Column headings in a data table are not in bold
- BS-14600 Interpolate property are not properly localized when including variable
- BS-14678 Impossible to activate Japanese in the UI pages
- BS-14682 generator.min.js and generator.min.js.map contain hard coded Portal languages and Japanese missing
- BS-14778 Data Table Widget pagination fails with bdm rest API URL
- BS-14819 Save as a fragment, page or custom widget with an existing name triggers an error msg but also changes the name.
- BS-14860 Chart widget legend is not translated

6. 関連リンク

- Documentation: <http://documentation.bonitasoft.com/>
- Javadoc : <http://documentation.bonitasoft.com/javadoc/api/7.2/index.html>
- Sources: <https://github.com/bonitasoft>
- Customer Portal: <http://customer.bonitasoft.com/>

- **Bonita BPM Community:**
Software: <http://www.bonitasoft.com/how-we-do-it/downloads>

- **Bonita BPM Subscription:**
Software: <http://customer.bonitasoft.com/>

- **Bonita Migration tool:**
Documentation: <http://documentation.bonitasoft.com/migration-overview-0>